NICHIBAN

ニチバン
野菜結束機 **たばねら™ 3000-V**

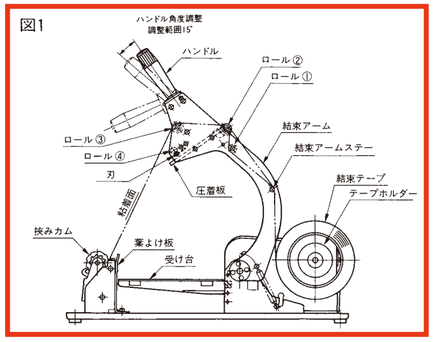
取扱説明書

ニチバン野菜結束機〈たばねら™〉3000-Vをお買い上げ賜わりまことにありがとうございます。本機は野菜結束用に開発された新鋭機で、たばねら™テープNo.640-V、No.640-VPS、No.640-FPS、No.640-SPSとのペアで野菜結束をスピーディに、確実に、見栄えよく仕上げます。産地・店頭での野菜結束に、どうぞ幅広くご活用ください。ご使用にあたっては、この「取扱説明書」および、「使用上の注意」をよくお読みください。お読みになった後も必らず製品の近くに保存してください。

《規格》　サイズ：15㎝（幅）×50㎝（長さ）×48㎝（高さ）　重量：7.5kg

たばねら™3000-Vの使い方

図1



1. 結束の準備

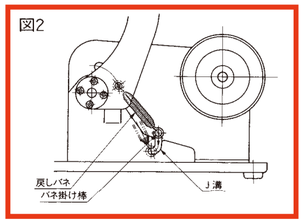
①戻しバネの取り付け（図2参照）

2本のバネをバネかけ棒の内側の溝2ヵ所へ差し込み、スタンド2のJ溝へバネかけ棒の両端の溝をはめ込み矢印の方へ押し込み、2点鎖線の位置までバネかけ棒を押し込んでください。

②ハンドルの取り付け（図1参照）

ハンドルが図1の実線の位置になるようにしてハンドルステーを固定してください。ハンドル角度は15度の範囲で調整できますので作業しやすい位置でご使用ください。

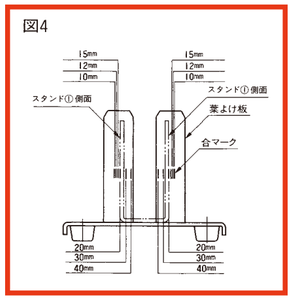
図2



③ガイドロール、葉よけ板の幅調整

ガイドロール及び葉よけ板は通常テープ幅20㎜用にセットされていますので、他幅のテープを使用される場合は下記の要領で調整してください。

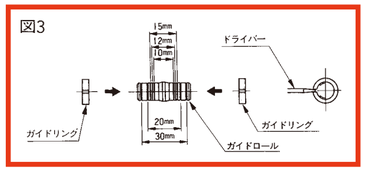
図4



(a)ガイドロール（図3参照）

ガイドロールについているガイドリングの溝部にドライバー（－）等を差し込み、ガイドリングを軽く広げ使用されるテープ幅により、ガイドロール溝部にガイドリングの凸部をはめ込んでください。ガイドロールの溝は外側から順に30㎜、20㎜、15㎜、10㎜となっています。40㎜幅のテープを使用される時はガイドリングをはずしてください。

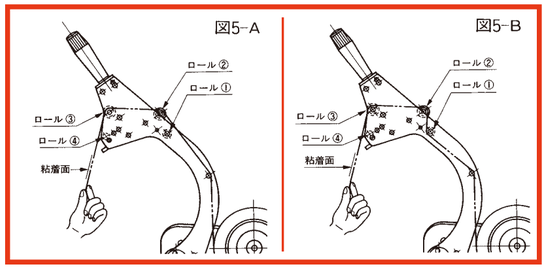
図3



(b)葉よけ板（図4、図7参照）

葉よけ板を固定しているボルトを緩め、テープ幅にあった合マークをスタンド1の側面に合わせて再び固定してください。この時葉よけ板がスタンド1に対し平行になるようにしてください。合マークは外から順に10㎜、12㎜、15㎜、20㎜、30㎜、40㎜となっています。

図5-A　図5-B



④テープの掛け方

テープをテープホルダーに押し込みます。テープは引出した時粘着面が上向くように取り付けてください。取りはずす時は反対方向へ強めに引き出してください。（図6）

⑤テープの通し方

(a)通常使用の場合はロール①②③④の上面を通してご使用ください。（図5-A）

(b)大径物で葉よけ板より高くなるような結束物や、強い巻き締め力で結束される時はロール①の下面を通しロール②③④の上面を通してご使用ください。（図5-B）

⑥テープの挟み方（セッティング）

⑤のようにテープを通し先端部を内側に曲げて手で持っています。テープを持った手をはさまないように注意しながらハンドルをゆっくりと押し下げます。いっぱいに押し下げますと、テープが挟みカムに挟み込まれ、手で持っていたテープの部分は切断されますので、取り除いてください。

⑦結束準備の完了

ハンドルを元に戻しますと（図1）の状態になり結束準備が完了します。万一挟みカムにテープが挟まれない場合はもう一度⑥の動作を繰り返してください。

2. 結束

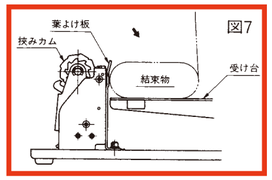
①結束物の挿入

（図7）のように結束物を矢印の方向から押し込んでください。あまり奥に押し込みますと結束したものが緩かったり、接合部が長くなったりしますので、できるだけ手前によせてください。この場合葉よけ板から挟みカムの側に結束物がはみ出さないようにご注意ください。

②結束

位置が定まりましたら、ハンドルをいっぱいに押し下げてください。ハンドルを上げると結束が完了します。

図7

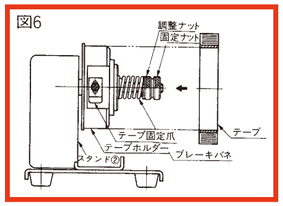


3. 調整

①締めつけ力の調整

締めつけはテープホルダーの逆転で行います。テープホルダーの軸に設けてある調整ナット（図6）を右にまわしてブレーキバネを締め込むと締めつけ力は強くなり、逆に左にまわしてブレーキバネを緩めると締めつけ力は弱くなります。調整は固定ナットを緩めてから行い、調整が終ってから固定ナットで固定してください。（図6）

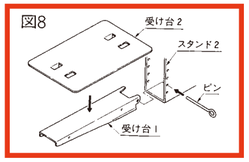
図6



②受け台の調整

受け台の調整はまずピンを抜いて受け台をはずしてください。ご希望の高さに台を移動し穴の位置に合わせ、再度ピンを差し込んで固定してください。（図8）

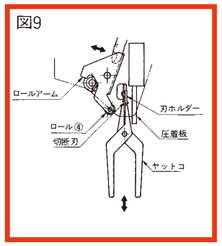
図8



③刃の交換と刃ホルダーの調整

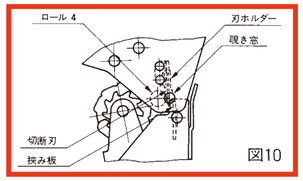
(a)刃は板バネ（刃押え）で挟んで止めるようになっています。まずロールアームの上面を図のように押してロール④を持ち上げてください。次に付属工具のヤットコで挟んで抜き出し、新しい刃を同様にヤットコで挟んで突き当るまで挿入してください。決して手で刃を持って挿入しないでください。思わぬケガをしますのでご注意ください。ロール④を元の位置に戻して再使用してください。（図9）

図9



(b)刃を正しく取りつけても具合の悪い場合は、刃ホルダーの位置が正しくついているかどうかを結束アーム側面の覗き窓から見て確認してください。結束アームを押し下げた時刃はスタンド1のはさみ板とロール④のいづれにも当らなければ正常です。当る場合は、刃ホルダー取付ネジを緩めて当らない位置に調整し、締め直してください。（図10）

図10



④テープ巻き締め機構（図11）

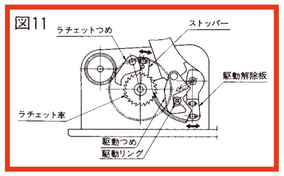
(a)結束物の挿入が重い時。

結束物の挿入が重い時はラチェットつめがラチェット車からはずれていない時です。結束アームが一番上にある時ラチェットつめがラチェット車からはずれるようにストッパーを左方向に動かして調整してください。

(b)テープが抜ける時。

テープが抜けやすい時はテープ巻き締め力が早く解除されるように駆動解除板を矢印の右方向に動かしてしっかりと固定してください。テープ巻き締め力が解除されるタイミングは、圧着ゴムが接した直後に解除されるようにしてください。

図11



4. 注意事項

(a)お買上げ後初めてご使用になる時、カバーをはずし歯車部に注油してください。また円滑な動きを保つために適時注油をお願いします。（図11）

(b)駆動部保護のためカバーは常に取付けてご使用ください。

★テープはニチバン野菜結束用テープNo.640-V、No.640-VPS、No.640-FPS、No.640-SPSのご使用を推奨します。

★ご不明の点はお買い上げのお店か、下記へお問い合わせください。★

FOR BETTER BEING
いつも笑顔でいたいから――ニチバン

ニチバン株式会社
〒112-8663 東京都文京区関口2-3-3
お客様相談室 0120-377218

■ニチバンホームページ　http://www.nichiban.co.jp/